令和6年度関係者評価

事業所評価		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか。	8		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	2	1
	3	生活空間は、本人んいわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備などは、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	8		
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズた課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されているか	8		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインお「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1	
	9	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7		1
保護者 への 説明 など	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1	1
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成さ	8		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	1	3
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8		
	15	保護者会の活動の支援や、開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	4
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7		1
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1	